

# お知らせ

当協会関西支部（北野一雄支部長）が、11月2日、和歌山県和歌山市西浜地先において「2019 大規模津波防災総合訓練」（主催：国土交通省・和歌山県・大阪府・和歌山市・堺市）に参加いたしました。

同訓練は、地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図るべく、国土交通省が『津波防災の日』並びに『世界津波の日』に合わせて実施しているものです。

当日は、和歌山下津港西浜地区をメイン会場とし、大阪府堺市、和歌山県すさみ町及び美浜町の4会場で訓練が行われ、当協会関西支部はメイン会場の『災害対策に関する展示』コーナーにおいて、高所作業車やドローン、エンジンポンプ、ハウエル管等防災に関する資機材の展示・実演並びに、当協会における被災地域支援活動のパネル展示を行いました。

関西支部からは、角口賀敏会長をはじめ、和歌山協議会 門哲生協議会長並びに、角口孝幸副協議会長、会員企業からは(株)キナン並びに(株)レンタルタイキから合計8名、メーカー各社から合計3名が参加いたしました。

出展ブースには、仁坂吉伸 和歌山県知事が立ち寄られ、熱心にドローン等を見学されるとともに、角口会長との意見交換が行われました。また、高所作業車による“大規模津波の高さ体験コーナー”には、一般参加者のみならず、各行政機関の方々が多数詰めかけ、乗車体験を通じて大規模津波を肌で感じていただくこととなりました。

今回の出展を通じて、当協会における被災地域支援活動について広くアピールするとともに、発災時に当協会をよりどころとしていただくための、またとない機会となりました。

当日の出展内容と行政関係団体からの主なご出席者は次のとおりです。

## 【出展内容】

- ①空撮用ドローン（災害現場の被害状況撮影時に使用）
- ②非常用エンジン式ポンプ（緊急時の排水用ポンプ／(株)鶴見製作所社製）
- ③ハウエル管（水道管破損時用配管／ダイプラ(株)社製）
- ④デッキタイプ高所作業車（大規模津波の高さ体験コーナー）
- ⑤パネル展示（過去に発生した災害時における、当協会の支援活動について紹介）

## 【行政関係団体からの主なご出席者】

- ・門 博文 国土交通省大臣政務官
- ・仁坂 吉伸 和歌山県知事
- ・尾花 正啓 和歌山市長
- ・自民党 二階 俊博 幹事長によるビデオメッセージ

当日のもようについては、次頁写真をご覧ください。



開会式の様子



約130の機関が参加し訓練が行われました



高所作業車による“大規模津波の高さ体験コーナー”に参加者が多数詰めかけました



展示ブース前にて、角口会長Ⓣと門 和歌山協議会長Ⓣ



空撮用ドローンやパネル展示を通じて、  
当協会の被災地域対応について広くアピール